

令和5年度第4回三鷹市農業公園運営懇談会及び実行委員会会議録

開催日時 令和6年3月15日（金曜日）午後6時30分から午後8時00分まで

開催場所 三鷹市教育センター2階 第二中研修室

傍聴者 なし

出席者 懇談会委員9人/16人（欠席：7人）、実行委員3人/3人（欠席：0人）

次第

1 座長あいさつ

2 議題

(1) 三鷹市農業公園トイレの供用開始について

【事務局説明】

資料2を基に事務局説明

3月16日（土）午前9時より、建替後トイレの見学会を実施。

建替後トイレの主な機能の紹介およびバリアフリースイートの夜間施錠の運用について

（質疑・応答）

【委員】警備設備（ブザー）は基本的にはトイレ内で倒れた際に活躍するもの。

【委員】警備設備（ブザー）が作動すると、市の警備に連絡がいくのか？

【事務局】市警備とは連動していない。予算的にも連動は厳しい。

【委員】「警報・証明装置の時間設定が簡単に操作できる構造」にしないことはできるのか？

【事務局】現状できない。ただ操作できないようにネジでとめて触れないよう工夫している。それでも操作されてたりした場合は、カバーをつけたりなどの更なる工夫はする予定だが、本工事は東京都補助金を受けているため、新たな備品を装着する際は東京都の了承が必要。現状で運用してみて、何かあれば対応策を検討する。

【委員】ダミーで「カメラで撮影中です」など貼付すると抑制になるのではないのか？

【事務局】公園内にそのような内容で貼付すると、様々な手続きが必要。検討させてほしい。

【委員】障がい者用の駐車場が、トイレ横の駐車場を含めると、園内に3台あることになる。園内2台でまとめたのではなかったか？

【事務局】トイレ横の障がい者駐車場は必須だが、園内の他2台は必須ではないので、実情に応じて削っても構わない。

【委員】では、トイレ横以外の障がい者駐車場は2→1台に減らしてもよいのか？

【事務局】実情を考慮して1台減らしても、法的に問題はない。使い勝手を考慮したうえで、今後検討したい。

【委員】トイレ横にある障がい者用の駐車場は農業公園利用者に向けた駐車場。他2台は緑化センター利用者用の駐車場という認識か？

【事務局】トイレ横以外の2台の障がい者駐車場は緑化センター入口にあるが、これも農業公園の駐車場という位置づけ。

(2) 三鷹市農業公園ケヤキ伐採について

【事務局説明】

資料3を基に事務局説明

園内の樹木伐採については、「from now on」という計画で、園内に様々な種類の樹木が混在し、さらに大きく成長しているため、サクラの木を中心として伐採していくという計画だった。令和5年度中に資料3のケヤキの木を伐採する予定。

伐採後の木を上手く使って20周年事業の樹名板に活用できればと考えている。

（質疑・応答）

【委員】樹名板に活用できるかどうかはどうやって判断するのか？

【委員】切ってみて判断する。あまりにスカスカだと活用できないので伐採時に立会う。樹名板は50枚程度なので1メートル位あれば十分作れる。

【委員】伐採日はこれから決まるのか？

【委員】3/11～3/25で業者と調整中。

【委員】立会いたいので日程が確定したら教えてほしい。

【事務局】日程が決まったら連絡する。

(2)三鷹市農業公園20周年記念事業について

【事務局説明】

資料4-1を基に事務局説明

当初は「子ども遊び」と「樹名板づくり」で分けていたが、「樹名板づくり」も遊びの一部という意見があったため、2つを合わせて「あそび体験」とした。

各企画の詳細・進捗及び今後の予定は記載のとおり。

資料4-2を基に事務局説明

農業体験について、市広報およびホームページにて募集を開始する。

内容としては、栽培品目の検討から土づくり、収穫した作物の利用までを体験し、さらに体験内容や成果のとりまとめを行う。

初回は4月20日（土）を予定し、その後は月2程度活動を行なう。

（質疑・応答）

【委員】ガスを使用するので許可が取れるのか？

【事務局】取れる認識。市で再度確認します。

【委員】イメージしているのは農業者だけでなく地域で盛り上げていくようなイメージ。

【事務局】それでよいと思う。

【委員】観光協会が白玉ゼリーを作っているの、そういうのもよいのではないかなと思う。そういう話をみんなで進めていただければと思う。

【委員】開催日は11月30日に決まりでよいのか？商工祭りがその辺りと聞いたが被るとよくないのでは。

【事務局】他部署に確認後に確定します。もしかしたら駅伝も被るかもしれない。

【委員】パラバルーンはやるのか？スタッフがたくさん必要と聞いたが。強い風がふくと危険。

【事務局】それも含めて安全管理をしながら進める。天候なども勘案する。

【委員】11月に焦点をあてると、4月より学生に声をかけて人を集める予定。

【委員】すべての作物を土づくりからというのは厳しいが、作物の一部を土づくりから体験できるよう苗を検討している。

【事務局】11月30日の当日に収穫した作物を活用する前提だが、11月9・10日の農業祭の「家庭菜園」部門に出店するのも目的の一つとしてよいかと考えている。

【委員】レスキューキッチンカーというのも小平のファーマーズセンターで呼んでいる。災害時に使用するものなので、調理もできる。

【委員】農業祭の家庭菜園部門に、農業体験を入れてよいのか検討事項。厳密には別部門としての出品となるのか。

【委員】子どもたちは品評会に出すというより、その場に他の出品者と並ぶだけでも興味深いと思う。

【事務局】どの部門で出品するかは今後の検討事項。

【委員】防災面では防災かまどを防災課より借りてきて調理しようと考えている。ただ火おこしをやると風が吹いたときに危険なので、やり方は考える。火おこしは厳しいかなと思う。

【委員】できれば農業公園の備品を使った方がよいかなと思う。なので防災課の防災かまどよりもかまどベンチを使った方がいいのではないかな。

【事務局】かまどベンチの大きさからは大きな鍋などは乗らない。かまどベンチを使用しながら、防災かまども利用するでよいと思う。

【委員】安全を確保しながら実行したいと考えている。

【委員】当日に参加できるスタッフは確保できるのか？

【委員】今年の別事業（防災イベント）では青壮年部と共催という形でまちなか防災とNPOに協力してもらったので、同様に2団体には依頼しようと考えている。

【委員】マルシェは全体的にキッチンカー何台などのイメージあるのか？

【事務局】未定。全体イメージが未確定。

【委員】今回の懇談会兼実行委員会にて全体イメージを落とし込む。レイアウト調整を行ないましょう。依頼先がある場合は確約せずに伝えてみてください。

【委員】まずは防災にどのくらい場所を使うのか割り出したほうが良いのではないかな。でないと他が進めない。

【事務局】では次回はスペースやレイアウト調整をメインに行いましょう。

3 その他

次回に日程について

【事務局】次回の令和6年度第1回運営懇談会兼実行委員会は5月27日（月）18:30～とします。